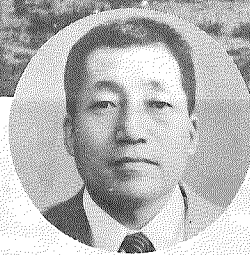
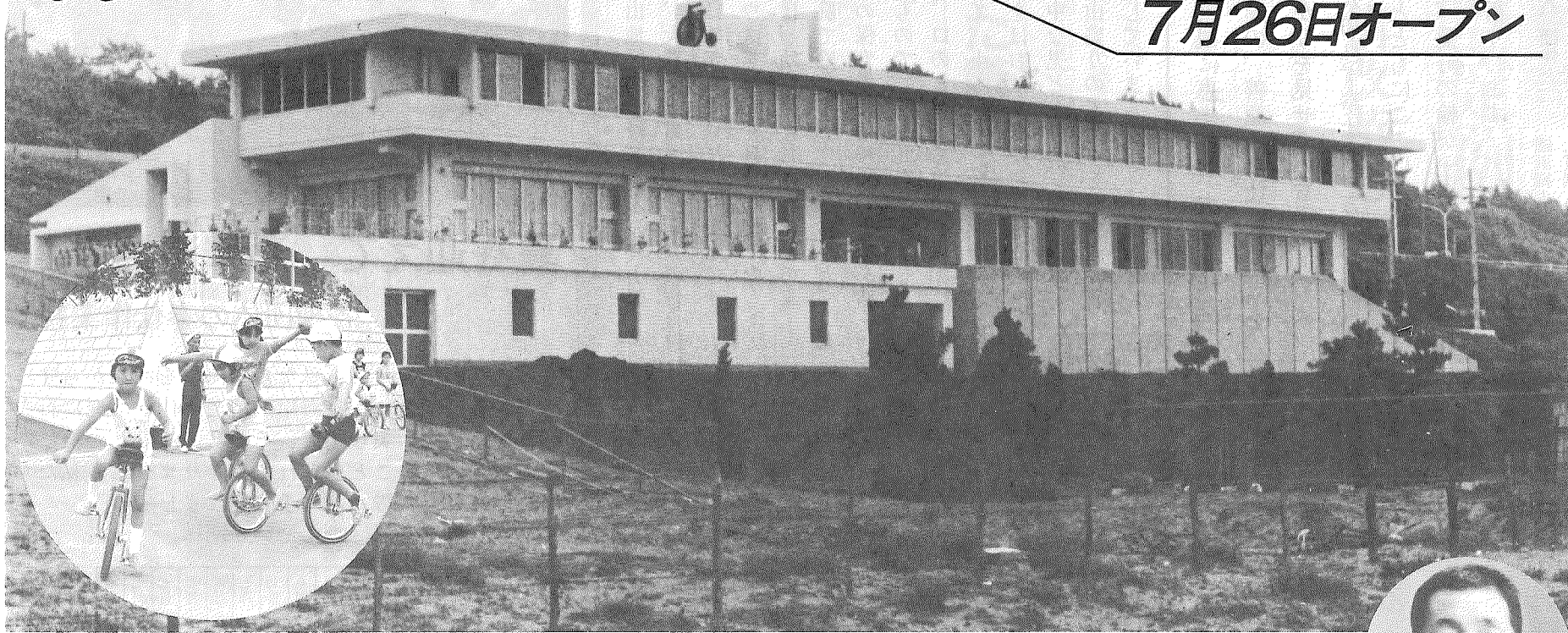


大洗町サイクリングターミナル



7月26日オープン



ごあいさつ
大洗町長 竹内 宏

太平洋を一望に収める大貫前原の景勝の地に、大洗町サイクリングターミナルが完成し、このたび、開所の運びとなりましたことは大きな喜びであります。

現今の学校教育を省りみると、ややもすると習育傾重の趣あるを否定しえない風潮にあります。而して、次代を担う青少年の育成に、育の充実こそ必要欠くべからざるものであり、私はスポーツを通してその振興に力を注いでいく考えであります。幸い当町は伝統的にスポーツの盛んな町であり、中央スポーツ界でも郷土出身の名士が活躍されていることは周知のとおりであり、誇りとするとところですが、反面、町のスポーツ施設面で

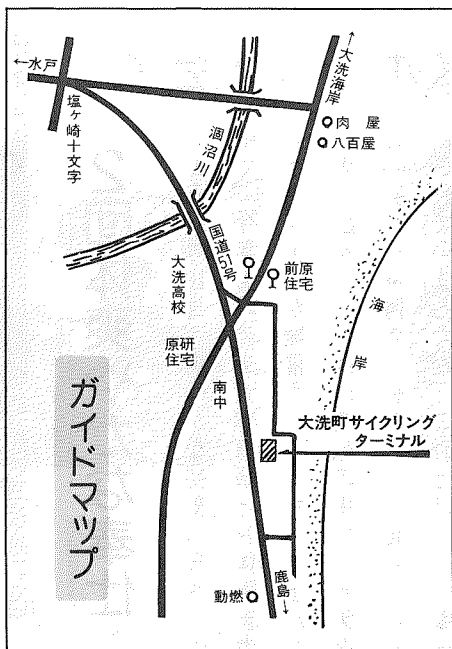
茨城百景の一つ、大貫前原海岸に建設中であつた、大洗町サイクリングターミナルがこのほど完成し、去る7月25日、竣工式が行なわれました。このサイクリングターミナルは、大洗町八千代町に於いて全国で19番目の施設で、サイクリングで旅する人や、大洗町の観光をレンタルサイクルで楽しむ人々の憩いの場、あるいは、青少年の健全育成のための教育研修、宿泊学習等の場、更には一般の方々にも広くご利用いただける場としてつくられたものです。みなさん、お気軽にご利用下さい。

施設のあらまし

名称 大洗町サイクリングターミナル
所在地 大洗町大貫町前原二二二
電話 (七)五四一七
宿泊定員 八〇名
貸自転車数 八八台
建物延面積 一一〇七・三二㎡
構造 鉄筋コンクリート造
二階建、一部地下
(一階) 玄関、ロビー、事務室
(二階) 和室(三〇室)、洋室(三〇室)、洗面室、リネン室
和室(三〇室)、研修室、食堂、管理入室、浴室(男・女)、厨房
和室(二〇室)、洋室(二〇室)、洗面室、リネン室
(地階) 自転車格納庫
申し込み方法
○ 大洗町サイクリングターミナル
○ 電話 七五四一七
(九〇日前から予約受付いたします。)

利用料金表

宿 泊	区 分		和 室	洋 室 (A)	洋 室 (B)	●イン 午後4:00 ●アウト 翌日午前10:00 ●暖冷房使用期間は 1人100円加算
	一 般 中 学 生 小 学 生 幼 児		1,700 ^円 1,300 1,200 600	1,800 ^円	1,500 ^円 1,100 1,000 500	
賃 室			2,000 ^円	●1室4時間以内。1時間増すごとに500円加算 ●暖冷房使用期間は3割加算		
研 修 室	4時間以内		3,000	●午前9:00～午後10:00		
	8時間以内		5,000	●1時間増すごとに1,000円加算 ●暖冷房使用期間は3割加算		
自 転 車	一 般		400	●1回4時間以内		
	中 学 生 小 学 生		300 200	●1時間増すごとに50円加算		
食 事			朝食 500	夕食1,100 ^円	●一品料理・特別料理うけたまわります。	



寄付

子供用自転車30台

東京都千代田区外神田五丁目五番十一号
株式会社 AAA商會
取締役社長 若林安男 殿

大洗町サイクリングターミナルの竣工を祝して若林安男さんから、大洗町サイクリングターミナルへ右記の協同組合理事長として業界で活躍されており、今回の建設については当町明神町のご出身で現在、

なで築こう我が町を む郷土を愛する人達!

美しい自然の景観に恵まれた、大洗に住み、大洗を愛する人達の、善意の奉仕活動が夏を迎えて大きな広がりを見せています。

日頃、黙々と人知れず奉仕する方々の姿を、大きな感謝の念とともにここに紹介させていただきます、更に、愛町の輪が一層の広がりをみせることをお祈りします。

ご紹介させて頂いた個人、団体
(順不同)

磯浜婦人会
大貫婦人会
夏海婦人会
大扇会

○個人
神山 大野 弘さん

幼児教育のためにと イチゴハウスを解放

神山地区の大野弘さん、井上脩さん、大貫夫二男さんの三人の皆さんは昨年に続いて、今年もイチゴハウスを無料で解放しました。

これは、幼い児たちに実のりの喜びを感じてもらおうと、町内の保育所や幼稚園の児童を招いたもので、四七九名が参加しました。口のまわりや胸元を真赤に染めて、小さな口一杯に新鮮なイチゴをほおばりながら、摘むことに無中な児どもたち、帰りにはバック山盛りのイチゴをお土産に喜及としていました。



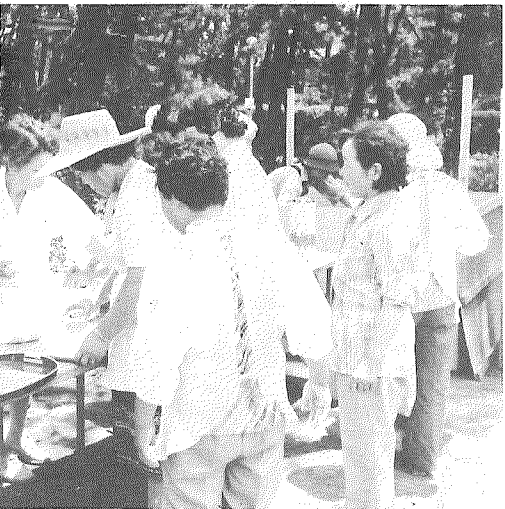
夏を迎えて 海岸清掃

各種団体の奉仕作業続く

海の季節を迎えて、私たちの海岸を汚れから守ろうと、各種団体による海岸の清掃奉仕が活発に行なわれています。美しい海、その陰には人々の美しい心と行動のあることを忘れてはなりません。私たちの自然は私たち皆んなの手で守りましょう。

毎年、海岸清掃に励んでいる団体。

清掃実施日	実施団体	参加人数
七月 七日	大貫小学校	四五六名
七月 七日	夏海小学校	一八〇名
七月 十一日	祝町小学校	一三三名
七月 十二日	南中学校	三一五名
七月 十三日	磯浜小学校	八〇〇名
七月 二十日	第一中学校	六〇〇名
七月 二十一日	大洗高等学校	五四〇名
七月 二十八日	高年者クラブ連合会	二、五〇〇名
八月 四日	(予定)	延
八月 十一日	身体障害者福祉協会	延
七月 二十九日	(予定)	二二〇名
八月 五日	夏海婦人会	一一八名
八月 十二日	大貫婦人会	三〇名
七月 十三日	大洗倫理研究所	五〇名
七月 二十五日	子供会連合会	一、五五〇名



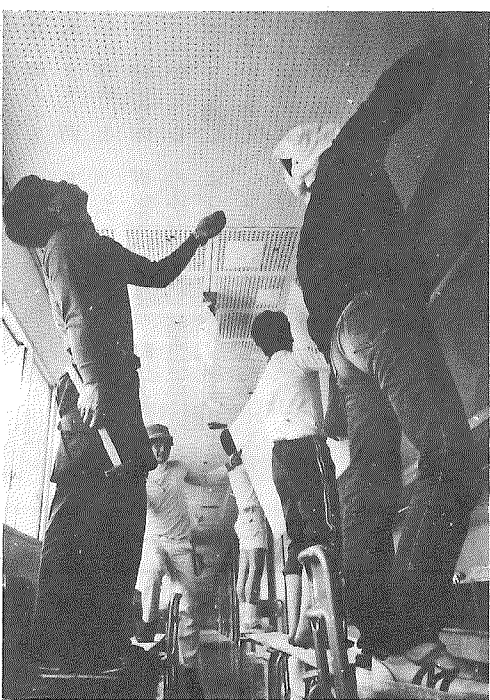
そば・うどん 無料サービス

大洗町飲食店組合

青年部

学校施設の 奉仕作業に励む

大洗建設工業会



職業奉仕者を表彰

大洗ロータリークラブ

日頃、各種奉仕活動を行なっている大洗ロータリークラブでは去る6月14日、クラブ例会の席上で、町内に職場をもつ職業奉仕者に対して表彰を行いました。これは地域の職場で永年に亘って一意専心その職に励まれ、他の範となられた人々を表彰するもので、今回は次の三名の方々が受賞し、石山会長から表彰状と記念品が手渡されました。

受賞者
大貫町 小野瀬允子さん
磯浜町 桜井 睦子さん
大貫町 江橋誠三郎さん

去る六月三日、大洗建設工業会

(田山勝造会長、会員14名)では、

町立第一中学校本館3・4階の廊下天井の張替え作業を、昨年に引き続き今年も行ないました。酷暑の中、一日中大汗を流された会員の皆さんのご奉仕の甲斐あって、見違える程にきれいになった廊下や天井に、学校側も大感激、「早速、全校生徒に話をし、保全に注意するようにいたします。」と、校長先生も喜びを話していました。

2団体爽やかな奉仕

読者スポーツ大会で

去る6月18日、爽やかな初夏の日ざしの中で、今年も町の老人体育祭と身体障害者スポーツ大会が開催されました。恵まれた好天と広々とした緑の芝生の中で、元気なお年寄りや身体障害者の皆さんが心地良い汗を流されていました。これとは別に、参加者や関係者の感謝の眼指しの中で汗を流しながら一生懸命動いていた二つの団体の皆

みんな

奉仕活動に励

〇団体

井上 脩さん
大貫 夫一さん
佐藤 利夫さん
新山崎 実さん
髪白土 仲男さん
仲町 小松崎 道子さん
大洗建設工業会
県立大洗高等学校
町立第一中学校
町立南中学校
町立祝町小学校
町立磯浜小学校
町立大貫小学校
町立夏海小学校

わんさ会
大洗町飲食店組合青年部
大洗ロータリークラブ
大洗ライオンズクラブ
大洗ライオンズクラブ
大洗町高齢者クラブ連合会
大洗町身体障害者福祉協会
新町3区の2町内会
大洗倫理研究所
大洗町子供連合会
大洗土木協会
(山本環境衛生設備

このほかにも、ご奉仕いただきながら当方でも気づかない方が大勢おいでのことと思いますが、悪しからずご了承下さい。

清掃奉仕活動



6年間の実績を誇る 新町3区の2町内会

清掃活動では先駆的な役割を果たし、第1回茨城県バラ賞の受賞団体となった新町3区の2町内会ではその後も、村岡町内会長を先頭に黙々と奉仕活動が続け6年間の実績を積上げています。昭和52年3月、広報紙「おおあらい」に「この美しい小さな輪がだんだんと大きくのびて、やがては大洗町全域を覆う日がくるのを期待します」と末尾に記しましたが、その後、全町的規模の「町民挙げての大掃除」をはじめ、各種の奉仕活動が町民の皆様方の善意により一層展開し、小さな輪が次第に大きな広がりを見せていることは大変に嬉しいことです。

湯茶接待の奉仕

磯浜・大貫
夏海の各婦人会



大洗町老人体育祭 同身体障害者

さんがおりました。それは、昼食時、参加者全員にそば・うどんの無料給食の奉仕をされた大洗町飲食店組合青年部の皆さんと、湯茶接待の奉仕をされていた磯浜・大貫・夏海の各婦人会の皆さんです。
この日用意された、そば・うどんは六百五十人分でしたが、その美味さが人気を呼びまたたく間に品切れになり、また、湯茶の接待は久々の運動でほされた、のどにうるおいを与えていました。

町民挙げての大掃除



町民の皆さんの総意の結果である「町民総ぐるみの大掃除」も今年で第3回目を迎えて去る6月24日、7月1日、7月8日の3日曜日に実施しました。早朝よりの全町民の皆様方のご努力により、処理された汚泥等が何んと500t、ダンプで延280台の量になりました。この結果、町内の隅々に至る道路側溝、下水

道がキレイになりました。
町民のみなさん、大変有難うございました。
なお、この大掃除には、大洗土木協会（黒沢久蔵会長、町内11社水戸2社）では毎週、ダンブカー（延35台）とショベルカー（延6台）を、山本環境衛生設備社（山本文夫社長）では高圧バキューム車1台をそれぞれ提供奉仕され、処理作業の原動力となり活躍されました。



カーブミラーの清掃 奉仕に励む大扇会の皆さん

夏を迎えて町内の交通量は一層の増大をみせています。町ではあの悲惨な交通事故を防止するため各種の対応策をこうじていますが、カーブミラーの設置もその一つで、現在、町内の街角や狭い道の辻々に153ヶ所設置してあります。しかし、大切な施設もヨゴレで曇っていたり、心ない者達のイタズラなどで破損しては何んの効果もないばかりか、美化をも損ないます。大扇会（関根茂会長外会員13名）と、わんさ会（田崎誠会長外14名）の皆さんは、日頃の両会親善交流の中でこの問題をとり上げ、去る6月17日、早朝より祝町、磯浜、大貫、夏海の全域にわたって清掃作業を行ないました。日曜日の貴重な時間をさいての奉仕に、ミラーのヨゴレは忽ちに失せ、ピカピカに光ったカーブミラーは安全をささやきかけているようでした。また、破損した施設は補修をするよう役場交通係に連絡しました。

町を彩る花いっぱい運動 推進役の皆さん



49次城国体を一つの契機に、町内を美しい花で飾り、同時に住む人達の連帯意識を更に強めようという花いっぱい運動が展開されてから五年を経過しましたが、毎年、花

この外、個人で次の方々も奉仕されています。

発足記念事業として 街路に植栽

大洗ライオンズクラブ

- 〇東光台ロータリー花壇 一六二名
- 〇仲町花壇 大洗ライオンズクラブ（関野まさい会長外二三名）では、大洗ライオンズクラブの協力を得て発足記念事業として、都市計画街路、大洗、夏海線のうち、東光台から神社島居までの街路樹の植樹とグリーンベルト花壇の除草を行ないました。
- 〇平戸橋花壇 二〇名
- 〇大洗町青年会
- 〇大貫婦人会 一一〇名
- 〇大洗町青年会
- 〇大洗町青年会

明日を開く

大洗港の整備計画



去る六月二十日、大洗港を商港として発展させる計画が運輸大臣の諮問機関である、中央港湾審議会で正式に決まりました。御承知のとおり、大洗港は昭和三十三年に地方港湾の指定を受けた後、近代的な技法のもとに科学的調査が進められ、昭和三十六年工事に着手し整備を進めてまいりました。

その結果、現在では漁船のための港湾施設はほぼ概成し、今後町にとって大洗港をどのように位置づけ、整備するかが課題となっており、こうした時期に、国・県の基本計画では、大洗港の地理的重要性から北関東を背後圏とする流通港湾として発展させたいとする計画がたてられ、その要請を受けていたのであります。この為、地元としても総合計画審議会を設置し、大洗港の今後の整備方向を検討いたしましてまいりましたところ、地元経済の振興と、新しい街づくりの促進が大きく期待できることを重視し、県が技術的に検討されました。別平面計画図のとおり、これを妥当とする結論が出され、商港として発展させるための基本方針を固めたのであります。

その整備基本方針は、

- 第一に、長距離カーフェリーの寄港を前提に、農水産品及び水戸周辺地域の生活関連物資等を取扱う商港として公共ふ頭整備を進める。
- 第二に、港湾としての安全度を確保するため、防波堤及び航路泊地の整備を進める。
- 第三に、周辺地域との調和に配慮しながら、新しい街づくりのための都市再開発用地の造成を、



港湾整備と一体的に進める。

町のイメージアップと、新たな展開の可能性の創出。

第六に、地元資本による起業機会の増大と就業機会の増加。

等が期待できるわけですが、

次に港湾計画の概要を申し上げます。

まず、この計画の目標年次は昭和六十五年としておりまして、この年次の貨物取扱量は、六五〇万トンとされておりまして、又、港湾埋立地は四二万平方メートルで、ふ頭用地は十六万平方メートル、港湾関連用地、つまり企業等の立地出来る面積であります、十平方メートル、都市再開発用地、これは新しい街づくりのために活用

第四に、地元水産業の一層の発展。

第五に、海浜観光地としての大洗



出来る面積ですが、十平方メートルとなっておりまして、さらに、観光的な比重を高めるための用地として、緑地を五万二千平方メートル確保してあります。このように一応土地利用についても定めてありますが、地元メリット創出の具体的な利用取組につきましては、町民のみならず十分話し合いを深めながら、その方向性を決めてまいりたいと考えております。

今ところ、全体の完成が昭和六十五年となっておりますが、昭和五十九年頃にはフェリーが入港出来るように整備し、地元メリットを一日も早く上げられるよう努力してまいります。又、大洗港の重要港湾格上げと同時並行して、本年度の国の予算においては、隣に射撃場跡地に大規模（五〇〇ヘクタール）な国営公園をつくる計画に対する調査費が計上されてお

共施設の整備も平行してゆかねばなりません。更に、こうした新しい街づくりに対し、町民のみならずその変化に対応する心構えをもって対処してもらうことが肝要であると考えておりますので、今後十分話し合いを深めてまいりたいと思

町ではこの夏から、大洗都市公園内の駐車場のほか、磯浜、大貫地区の駐車場を有料化しました。これは、毎年海水浴場を開設するために要する多額の費用や、ごみ・し尿等の処理経費、あるいは水道事業における特別な財政需要等の諸経費の一部を外来者より負担していただくことにより、観光地としての施設水準を高めることができるからです。こうした意味で、本年度も駐車場の舗装整備なり海岸清掃機の購入等の財源を生みだしました。本年度は長い間の懸案事項が実り、はじめての取り組みであり、来年にむけて見直しせねばならない点も多いと思いますが、観光施設等の充実をはかり、安全快適な観光地として親しまれるまちづくりをするために、町民の皆さんの御協力をお願い申し上げます。

町営 夏季有料駐車場を開設

大貫町全商店が加入し、去る4月1日に発足した大貫商店会（会長 猿田照一氏、会員52名）では、地元の皆様に愛され親しまれる商店街づくりの一環として、商店街の愛称募集を行い、数多くの応募作品の中から「ハッピー通り」を採用し、正式愛称として決定しました。また、記念行事として、去る7月8日の日曜日には、諏訪神社境内で青空市を開催し人気を呼びましたが、特に、呼び物「オークション大会」では皆さん持ち寄りの品物100点をオークションにかけ、二万二千五〇〇円を売上げ、この総額を大洗町福祉協議会に寄付されました。猿田会長は今後の抱負として、「商店会では町のこれからの発展に対応するため、勉強会・研修会・町長との対話集会等を積極的に開催し、会員相互の資質の向上を図っていきたい」と、話されて

